

アレムコ社の高熱伝導性接着剤

アレムコボンド 860

「アレムコボンド 860」はアメリカのアレムコプロダクツ社が開発した窒化アルミニウムを充填した新タイプの高熱伝導性エポキシ接着剤で、絶縁性に優れ、耐腐食性も備えています。耐熱上限は204℃です。

特 性

「アレムコボンド 860」は主剤(窒化アルミニウム)と硬化剤を重量比1:1で用いる2液混合型です。ポリイミド、他各種高温用プラスチックやガラス、セラミック、熱膨張率の高い金属の接着に最適です。硬化後の特性は、熱伝導性 8.5 Btu-in/hr-ft²-°F、絶縁性 250 volts/mil、引張せん断強さ 1,375 psi です。

適用例

「アレムコボンド 860」は熱交換器のヒートシンクやフィン及び電子機器部品の組み立てなどの接着に使用されています。

用い方

樹脂ベースBと硬化剤Aを重量比1:1で混合し、接着加工した後、硬化させるには、93℃で2時間焼成するか、または常温で24～48時間乾燥させるかのどちらかで行います。冬場、粘度が高くなり混ざりにくくなることがあるので、30℃ぐらいに温めてから使用すると混ぜやすくなります。

荷 姿

1ペイント (約500ml) と
1クオート (約1リットル) の
広口缶入り。(いずれもベースと
硬化剤を合わせた総量です。)

